

東温市教育委員会 令和8年2月定例会会議録



開会の日時及び場所 令和8年2月25日(水) 午前 9時 00分  
東温市庁舎 4階 405会議室

議事に出席した委員	教育委員	大野 誠司
	教育委員	大西 正志
	教育委員	石丸 知美
	教育委員	近藤 結香

議事に出席した職員	教育長	八木 良
	事務局長	高須賀 章夫
	学校教育課長	松本 則一
	保育幼稚園課長	近藤 秀之
	生涯学習課長	森 誠司
	給食センター長	高須 義春
	学校教育課長補佐	大北 さおり
	学校教育指導主事	加地 直子
	学校教育課係長	宮田 誠
	学校教育課主査	小出 高也

傍聴人 なし

## 1 開会宣言 (9:00)

大北補佐 (開会を宣す。)

## 2 教育長あいさつ (9:00)

八木教育長 最初に傍聴希望者の対応を確認させていただきます。現在傍聴者はおりませんが、この後傍聴者が出てきましたら許可するという事によろしいでしょうか。

委員全員 (異議ない旨伝える)

八木教育長 そうしましたら改めまして、皆さんおはようございます。本日はお忙しい中2月の定例教育委員会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

今日は昨夜夕方ぐらいから雨が降りまして、久しぶりのまとまった雨

かなと思います。色々なところで水不足が心配されておりましたので恵みの雨だと思っておりますが、これから年度末に向けて皆さん公私ともにお忙しい時期を迎えますので、お体には十分気をつけて留意していただいたらと思います。

さて、昨年9月に、中教審から次期学習指導要領の改定に向けた論点整理が公表されました。この論点整理に沿って各教科の方向が決まってくっていくことですが、その中で基本方針として3つの方向性が示されました。

1つ目、主体的対話的で深い学びの実装

2つ目、多様性の創設

3つ目、実現可能性の確保

です。1つ目は、主体的対話的で深い学びということで、現行の指導要領の進化が求められていると考えています。2つ目の多様性の創設は、インクルーシブ教育にこれから力を入れて推進していくと感じました。3つ目の実現可能性の確保が、これが新しいといえますか、明らかに教員の働き方改革に伴う勤務環境の整備を求めています。つまり、最初の2つを実現するためには、教員が働きやすい環境にすることが大事なんだという方向性だろうと思います。従って、こういった3つの方向性でこれから教育が進んでいくと思っています。

こうした中で、東温市におきましては、子どもたちの学びを支えるための政策を着実に進めています。まず、幼・保・小の円滑な接続につきましては、就学前後の連携会議や情報共有の充実を図り、子どもたちが安心して小学校生活をスタートできる体制づくりを進めています。昨日園長所長会があったのですが、その中でもスタートプログラムという話が出ていましたので、積極的に連携も進んでいるものと思っています。また GIGA スクール構想のもと、1人1台端末を活用した授業改善が各校で進んでおり、子どもたちの主体的な学びが広がってきていると思っています。特別支援教育においても、校内支援体制の強化や個別の教育支援計画の充実を図り、きめ細かな支援が行われるように日々取り組んでいるところです。そんな中現在進行形で取り組んでいるのが、学校の在り方の検討と、部活動の地域展開です。それぞれについて委員会を立ち上げ検討していただいている最中です。部活動の地域展開については、今回の中で報告させていただいたらと思っております。

そして、先日の学校評価報告会では、教育委員の皆様には終日にわたり各学校の今年度の評価や取り組みに対し適切にご指導ご助言をいただ

きましてありがとうございます。成果と課題を十分に把握した上で、学校と教育委員会が連携協力して来年度を迎えたいと思っていますので、引き続きご指導よろしくお願いいたします。

3月議会については、2月27日に開会し、一般質問が3月3、4。そして18日に閉会となります。一般質問及び答弁内容については3月の定例教育委員会で報告できると考えています。

結びにあたりまして、本日は各議案について慎重にご審議いただき、東温市の教育がさらに前へ進むよう、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

### 3 前回会議録の承認

八木教育長 前回会議録の承認ですが、承認いただけますでしょうか。  
委員全員 (異議ない旨伝える)

### 4 各課報告

松本課長 (当日資料1、2ページに基づき、学校教育課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

近藤課長 (当日資料2、3、4ページに基づき、保育幼稚園課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

森課長 (当日資料4、5、6ページに基づき、生涯学習課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

高須所長 (当日資料6、7ページに基づき、学校給食センターに関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

八木教育長 各課から報告いただきましたが、ご意見やご質問ございませんでしょうか。

近藤委員 保育幼稚園のいわがらフリーマーケットについて、どういう形で運営されているのでしょうか。

近藤課長 お子さんの用品について、SDGsの観点も含めてフリーマーケットで交換するという目的で始めて、各児童館持ち回りで、今年はいわがらこども館で開催する予定にしているのですが、詳細については確認させていただいたらと思います。

石丸委員 私数年前に出店したことがありまして、その時の内容をお伝えします。個人が自分のものを持ってきて、個人が小さなお店を出すという感じですか。児童館がまとめてそこでやりとりするのではなく、来たお客さんとお金のやりとりも個人ですするという流れでした。

大西委員 2月13日午後6時半から南吉井っ子を守る会が行われました。校長先生、教頭先生、3つの幼稚園の園長さん、派出所の警察官、そして私、教育委員、民生委員、PTA会長など20人程が集まりました。最初の20分ほどで1年生から6年生までの児童の活動状況などをビデオで報告され、そのあと通学路の安全の問題などが議題にありましたので報告します。

## 5 議案

議案第4号 東温市立小中学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について

松本課長 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 この件につきまして、ご質問等ございませんか。

大野委員 私が話した修正点については、いいのではないかと考えております。

石丸委員 2目標の(1)①ですが、項目があって括弧書きをしてくださって、意見を取り入れていただいているのがありがたいのですが、%にしても、実際何人なんだろうという話になると思いますし、同じ内容ですので、どちらかにしていただければ結構かと思えます。

松本課長 最初は割合で示させていただいたのですが、実際管理する以上人数がわかりやすいかと思えます。

石丸委員 国の方針は書式的には%ですか。

八木教育長 %か人数かというところですね。%にしても人数を知りたいというのがありますし、人数だと何割ぐらいなんだろうと。難しいところですね。後日また検討してお答えしましょうか。

松本課長 職員の割合100%とすることを目指すと国の目標には書かれています。

石丸委員 でしたら%のほうでお願いします。

八木教育長 %にさせていただいて、何人ぐらいか問われたら実人数もお知らせするというところでよろしいですか。

委員全員 (異議ない旨伝える)

近藤委員 11ページ(2)学校における措置の推進の米印の3つ目、文章の記述について、「進めるとともに」まではいいと思うのですが、「電子黒板やデジタル教材などICT機器を用いた教育職員の負担軽減を進める」と書かれていて、そこが気になるところです。先生方の中には授業で電子黒板などの電子教材を使うことが逆に負担だと思っている先生もいらっしゃるので、「授業準備の負担軽減を進める」とすれば、ICTの得意な先生は短縮できると思いましたが。表記的にはまたご検討いただきたいのですが、電子黒板やデジタル教材などの活用により教職員の授業準備の負

担軽減を進めるというような形で、教員にとっての一番のメリットは授業準備の負担軽減ではないかと思っています。

松本課長 電子黒板やデジタル教材、授業では活用しますが、先生方の負担軽減、確かにおっしゃる通り、準備がはかどるような、軽減されるような内容となっております。

八木教育長 教職員の負担を軽減するのはなぜかという、教育の質を高めるために軽減をするのであって、浮いた時間で授業準備をしっかりとやってくださいというスタンスです。教員の負担を減らすのが最終目的ではなく、教員の負担を減らすことによって教育の質を高めたいというのが教育委員会としてのスタンスですので、そこが十分理解できるような表現でいいのかなと考えております。

近藤委員 今回の教育長さんのお考えわかります。授業準備とか入れなくて大丈夫です。気になるのは、「ICT 機器を用いた教育職員の負担軽減」この文章が繋がってないのが気になっています。

八木教育長 この ICT デジタル機器の活用も、苦手な先生もおいでるのは事実ですが、時代の流れとして、私パソコン苦手だからという言い訳ができる社会でもないんです。だから、苦手だからどうだからというのはできるだけ減らしていくように教員も研修をしてもらいたいし、そういうスタンスでおります。

松本課長 そうしましたら、表現としまして、「電子黒板やデジタル教材など ICT 機器の活用により教育職員の負担軽減を進める」でよろしいでしょうか。

近藤委員 はい。大丈夫です。

松本課長 ではそのように修正させていただきます。

八木教育長 ありがとうございます。他ございませんか。ご承認いただけますでしょうか。

委員全員 (異議ない旨伝える)

議案第 5 号 東温市立図書館条例施行規則の一部改正について

森課長 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 ただいまの説明についてご質問等ございませんか。ご承認いただけますでしょうか。

委員全員 (異議ない旨伝える)

## 6 その他

(1) 教育委員会共催・後援事業について (令和 8 年 1 月承諾分)

松本課長 (資料に基づき、説明する。)

(2) その他の報告・協議事項について

ア 東温市立中学校における部活動改革に関する進捗状況について

小出主査 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 以上の説明でご質問等ございませんか。

大西委員 私自身、文武両道が教育だと思っております。特にスポーツ活動によって培われる人間関係の醸成は生涯にわたって繋がるような人間関係を構築できると思います。そういう機会ができるだけ失われないように、そういう地域クラブ移行、多くの子どもが部活動に参加するような方向付けというのはお願いしたいと思います。もう1点、民間に委託した場合には、本当はスポーツの才能がある子の芽が摘まれることのないような制度であるといいなと思います。それと、9月30日にクラウドファンディングを実施して寄付総額は57万円ということですが、できたらもっと広く広報していただきたいと思います。

八木教育長 文武両道ということで、川内中学校は部活動をなくし、マルチ文化部とかマルチ運動部とか、そういうのをやっていく方法で、重信中学校は今ある部活動の中で土日祝日をなくし、平日は教員の勤務時間内ということで進んでいる状況です。経済的な問題ですが、何年になるかわかりませんが、最初は市からも積極的に支援をしますが、将来的には受益者負担を考えておりますので、今の状況と変わらない。ですから、部活動のない種目、例えばレスリングとか体操とか、そういうのはそれぞれのクラブが今もやっていますし、スイミングの子が大会にも出ている状況がありますので、その大きな流れに乗っかっているような考えで今進めております。

近藤委員 マルチ文化部、スポーツ部の指導は誰がするのでしょうか。

小出主査 川内中学校の方で検討中だとは思いますが、教員の皆様が輪番制で、見守りみたいな感じで、主体的には子どもたちで何をするかを考えて、それを教職員とやりとりして、活動を見守るような体制を隔週1回と考えていると聞いております。

八木教育長 重信中学校に子どもたちが生徒会中心にやることを決めてやっているエントリーマッチングがあると思います。ああいうイメージです。それに教員が見守りでいるというようなイメージで今のところ進めています。

近藤委員 先生の働き方改革の中で部活を廃止したので、教育課程の時間割のどこに位置付けてとか、誰が指導するのかなという疑問があったのですが、

今の話で常時ではない。あくまで子どもが主体で輪番制だということがわかりました。ありがとうございました。

大野委員 重中と川中で対照的で、川中は地域に移行していくようなやり方をとられていて、重中は先生が関わることを勤務時間内でするということで残しています。親の立場から見たら、重中は先生が関わってくれて今まで通りの部活に近いものをしてくれるので、子どもたちも先生方に見てもらえるので、力強いものを親御さんも感じると思います。一方川中のやり方は、地域に移行させて先生から手を離していくという、これは文部省の方針ではありますが、その点、学校の先生との心の繋がりとか、今まで部活があったからこそ育ててこれた子どもたちの教育的な力が弱まっていくのかなあと。その点を心配しています。両方始まって今後どうなっていくのか。今後重中も川中のような移行に行く見取りはあるのでしょうか。

小出主査 単発的にここのタイミングだけで申し上げると、重中は保護者からしたらいい、川中は何でなくなるの、といった対照的なものがあるってハレーションが起こるのではないかという懸念はしているのですが、正しいか正しくないとかいうのは置いておいて、川内中学校の方が文部科学省の考え方から見て進んでいる状況です。重信中学校も今の体制で部活動が続くというものではなく、事務局としては川内中学校と同じように縮減していき、教職員の働き方を改革していってくださいとお願いしているところですので、重中の保護者様に伝えるのは、いつなくなるかわかりませんという感じだと思います。生徒と教職員との心の繋がりが減るのではないかというところについては、この部活動改革は教職員の皆様の働き方改革ですので、本来の業務、学校運営といった子どもさんと学校、家庭の繋がり、そういったところに注視していただきたいというので進めているところですので、ご理解をお願いしたいと思います。

八木教育長 今説明がありましたように、川内中学校は、子どもも地域の指導者も集めて話し合いをしているのですが、重中はあんまりしていないので、これからというところで、重中の方が遅れています。なぜそうなったかという、学校としては、保護者からの依頼があったらなかなか断りにくい。それからこの部活動がどうなっていくかというのも状況がよくわからないというのでずるずるいっているところがあって、そういうことがあるから教育委員会が方向性を示してくれという要望があったので、令和9年9月に、土日祝日の部活動はやめますということを教育委員会として打ち出したわけです。打ち出したことによって川内中学校は早く

動いている、重信中学校はじっくり動いているというイメージです。よろしいでしょうか。他にございませんか。わからないことがあったら問い合わせいただいたらと思います。

イ 令和8年度東温市教育基本方針における重点施策について

大北補佐 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 この件につきまして、ご質問等ございませんか。

大西委員 色々な会議に参加したりアンケートを見て気になっているのは、子ども基本法があると思いますが、児童や生徒にほとんど周知されていないということです。もっと周知することによっていじめや子どもの教育環境を守るのに良いと思います。この中に入れるという意味ではないのですが、色々なところでもっと周知していただくとありがたいと思います。

八木教育長 子ども基本法に従って、東温市では子ども基本条例というのを定めています。子ども基本条例について、何年かに1回、例えば小学校だと4年生と6年生、中学校だと1年生や2年生で触れる授業をしてくださいとお願いしています。制定されたときには一斉にするようお願いをしましたが、これからも周知を進めていきたいと思っています。

ウ 令和8年度における児童館の開館時間について

近藤課長 (資料に基づき、説明する。)

(3) 定例会等の日程について

令和8年3月臨時会の日程について

日時 令和8年3月11日(水)13時30分から

場所 4階 405会議室

令和8年3月定例会の日程について

日時 令和8年3月25日(水)9時00分から

場所 4階 大会議室

令和8年4月定例会の日程について

日時 令和8年4月24日(金)9時00分から

場所 4階 405会議室

(4) 令和7年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

松本課長 (資料に基づき、説明する。)

— 非 公 開 —

(5) 令和8年1月末現在のいじめ・不登校の状況について

松本課長 市内の小中学校における不登校状況について、小学校では合計が32名、中学校では合計が69名、小中学校合わせて101名です。

非行について該当はございません。

いじめの状況について、認知件数は小学校が6件、中学校が1件で、合計7件です。本年度のいじめの解消状況について、いじめが解消している（3か月を目安に解消を判断）が小学校46件、中学校5件、解消に向けて取組中（3か月经過していないもの）は小学校18件、中学校2件、解消に向けて取組中（3か月经過しているもの）が小学校0件、中学校2件で、合計73件です。前年度からの引継ぎでは、いじめが解消している（3か月を目安に解消を判断）が小学校9件、中学校5件、解消に向けて取組中（3か月经過していないもの）は小学校0件、中学校0件、解消に向けて取組中（3か月经過しているもの）が小学校0件、中学校0件で、合計14件です。

— 非 公 開 —

八木教育長 そうしましたら、本日の審議は終わりましたので、進行を事務局にお返しします。

大北補佐 (閉会を宣す。)

(午前10時25分閉会)